

若年者の職場定着にかかわる調査

<企業調査>

——ご記入にあたってのお願い——

- 1 本調査は、労働政策研究・研修機構が、厚生労働省からの要請に基づき実施する調査研究の一環として行うものであり、近年のわが国の若年失業問題の深刻化の中で、若年者の職業意識が職場定着にどのような影響を与えているかを解明するために実施するものです（本調査では、35歳未満の者を若年者と定義しています）。調査の結果は、今後の労働行政の基礎資料となるもので、ご多用のところ誠に恐縮ですが、是非ご協力をお願い申し上げます。
- 2 調査の結果は統計的に集計・分析し、研究目的にのみ利用します。貴社の名前はもとより個々の回答をそのままの形で公表することはありませんので、ありのままをご回答ください。
- 3 調査票は2種類です。「企業調査票（1部）」と「従業員調査票（10部）」が同封されています。「企業調査票」は主に人事・労務担当者の方にご回答いただくようお願いします。「従業員調査票」は正規従業員の方で、現在35歳未満の中途採用者5名と新規卒卒者5名の計10名をできるだけ、お選びいただき、調査票と返信用封筒をお渡しください。詳しくは別紙の「調査の実施方法」をご参照ください。
- 4 設問へのご回答は、選択肢がある場合はその番号を○で囲み、それ以外の場合は適宜ご記入ください（選択肢で「その他」に○をつける場合、なるべく具体的な事柄を記入してください）。各問において特別の回答方法をお願いしている場合はそれに沿ってお答えください。なお、特にことわりのない場合、調査に回答いただく時点は、2006年9月1日現在の状況をお答えください。
- 5 この調査は、企業を単位として行っています。したがって、本社事業所だけでなく、支店、出張所、営業所等を含めた会社全体についてお答えください（なお、貴社が純粋持株会社の場合には、傘下企業全体を含めてお答えください）。
- 6 回答のご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒を用いて、2006年10月27日（金）までに郵便ポストにご投函ください。

※ この調査の実施業務は、調査機関である株式会社日経リサーチに業務委託しておりますので、この調査についてのご質問は、当該機関の下記担当部署までお問い合わせください。なお、その他不明な点がありましたら、当機構の調査担当までご照会ください。

○この調査についてのご照会先

【調査票の記入方法・締め切りなど実査について】

株式会社 日経リサーチ（営業開発室 担当：小島、福島、坂井）

（TEL：☎0120-515-713、FAX：03-5296-5107、E-mail：

）

【調査票の内容・趣旨について】

独立行政法人 労働政策研究・研修機構（調査部 担当：奥田、新井、郡司）

（TEL：03-5903-6284、FAX：03-5903-6116、E-mail：

）

※労働政策研究・研修機構は、労働政策に資する調査研究活動・国際交流活動、労働についての情報収集・提供などを行っております（ホームページ URL <http://www.jil.go.jp>）。



日経リサーチは99年8月に財団法人日本
情報処理開発協会より、個人情報に適切な
取り扱いを行う企業に付与されるプライバ
シーマークの付与認定を受けています。

I 貴社の事業概要についてお聞きます。

(貴社の従業員について)

問1 現在、貴社の全社員数（パート・アルバイト、契約社員等の非正社員を含む。派遣労働者は含みません）はおよそ何人ですか。

全社員数（貴社単体） 約 人

問2 現在の貴社の正社員構成（年齢階層別構成、平均年齢、平均勤続年数を含む）について、男女別にお教えてください（およその数字をご記入ください）。なお、該当者がいない場合は「0」を記入してください。

	正社員人数（人）	年齢階層別構成			平均年齢 （歳）	平均勤続 年数年
		35 歳未満	35 歳～45 歳未満	45 歳以上		
男性	人	人	人	人	歳	年
女性	人	人	人	人	歳	年

*平均年齢、平均勤続年数については、小数点第一位以下を四捨五入してください。

(昨年度の正社員の採用状況)

問3 平成17年度の正社員の採用者構成をお答えください（およその数字をご記入ください）。

	正社員		
	新卒採用		中途採用
	新卒者全員の人数	（そのうち大卒以上）	
男性	人	人	人
女性	人	人	人

*該当者がいない場合は、「0」をご記入ください。

(社員の採用方法)

問4 過去3年間で、貴社が正社員を採用する際の採用方針としてもっともあてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 新卒採用が中心
2. 比較的新卒採用が中心
3. 比較的中途採用が中心
4. 中途採用が中心

問5 過去3年間の正社員の中途採用の対象となった者の主な採用条件として、あてはまるものすべてに○をつけてください。付問（1～4）については、具体的に定めている場合につき、最も頻度の高いケースについてご記入下さい。

1. 過去3年間に中途採用者の採用はない → 問6へ

2. 年齢制限 → 付問1 上限年齢 歳
3. 卒業年次 → 付問2 卒業後 年以内
4. 勤務経験 → 付問3 勤務経験 年程度
5. 資格・免許 → 付問4 資格・免許とは何ですか。具体的にお書きください。
6. PC（パソコン）スキル （具体的に： ）
7. その他（ ）
8. 特に条件はない

<過去3年間の実際に採用した中途採用者についてお聞きます>

問5-1 実際に採用した中途採用者の年齢の平均はおよそ何歳ですか。
およそ（ ）歳

問5-2 実際に採用した中途採用者は以下のどちらのタイプが多いですか（○は一つ）。

1. 勤務経験あり
2. 勤務経験なし

(定着率)

問6 (a)現在、正社員のうち採用後3年を超えるまで勤めている人の割合(定着率)は、新卒採用、中途採用それぞれで、およそどの程度ですか。下の表の選択肢(1~10)から選び、番号を一つご記入ください。また、(b)その割合は3年前と比べてどのように変化しましたか、それぞれあてはまるもの一つを選び○をつけてください。

	(a)採用後3年を超えるまで勤める人の割合	(b)3年前と比べた「採用後3年を超えるまで勤めている人の割合」の変化				
		高まった	やや高まった	横ばい	やや低くなった	低くなった
(1)新卒採用		1	2	3	4	5
(2)中途採用		1	2	3	4	5

新卒採用・中途採用の別にあてはまる番号を一つご記入ください。

- | | | | | |
|---------|--------|--------|--------|------------|
| 1. 1割以下 | 3. 3割台 | 5. 5割台 | 7. 7割台 | 9. 9割台 |
| 2. 2割台 | 4. 4割台 | 6. 6割台 | 8. 8割台 | 10. ほぼ100% |

問7 過去3年間で貴社を退職した若年正社員(35歳未満)の退職理由は何ですか。新卒採用者・中途採用者の別にあてはまるものすべてに○をつけてください。

	新卒採用者 ↓	中途採用者 ↓
1. 若年正社員(35歳未満)がいない	1	1
2. 退職者がいない	2	2
3. 全く理由が思い当たらない	3	3
4. 突然、連絡がつかなくなった	4	4
5. 解雇した(普通解雇、整理解雇を含む)	5	5
6. 給与に不満	6	6
7. 労働時間や休日・休暇に不満	7	7
8. 職場の作業環境に対する不満	8	8
9. 仕事がきついとして	9	9
10. 仕事が面白くないとして	10	10
11. 仕事の評価に対する不満	11	11
12. 仕事のストレスが大きいくとして	12	12
13. 能力開発の機会が少ないとして	13	13
14. 会社の経営者や経営理念・社風に合わないとして	14	14
15. 起業・家業継承のため	15	15
16. キャリアアップするとして	16	16
17. 女性を活用しない職場だとして	17	17
18. 仕事と家庭の両立ができないとの理由で	18	18
19. 職場の人間関係がうまくいかないとして	19	19
20. セクハラ、パワハラがあったからとして	20	20
21. 肉体的・精神的に健康を損ねたとして	21	21
22. 家族の事情(結婚、出産、介護、家族の転勤等)	22	22
23. その他()	23	23

問8 貴社では、若年正社員(35歳未満)の退職に困っていますか(○は一つ)。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 非常に困っている | 3. あまり困ってはいない |
| 2. やや困っている | 4. 全く困っていない |

次ページへ続く

問9 貴社では、正社員の定着対策としてどのようなことに取り組んでいますか。(1)実際に取り組んでいるものすべてに○をつけてください。また、(2)実際に取り組んでいる定着対策の中で、特にどのようなものに力を入れていますか。重視する程度の大きなものから順に3つ以内を選び、その番号を記入してください。

(1)定着対策として実際に取り組んでいるものすべてに○。

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 本人の希望を活かした配置を行う | 13. 福利厚生を充実させる |
| 2. 入社時点からの成果主義人事を行う | 14. 業務量を適正化する |
| 3. 若年に対し目標管理を実施する | 15. 若者が職場で話しやすい雰囲気を作る |
| 4. 企業内訓練を実施する | 16. 採用後の配置で教育担当者（メンター）をつける |
| 5. 自己啓発に関する支援制度の実施 | 17. 上司によるフォローアップ体制を整備する |
| 6. 女性社員を活用する | 18. 人事部によるフォローアップ体制を整備する |
| 7. 仕事と家庭の両立支援策を充実させる | 19. キャリアカウンセリング制度を設ける |
| 8. 若年社員の仕事の裁量を高める | 20. 職場の作業環境を改善する |
| 9. 社員の意見・提案を経営に反映させる | 21. パワハラ・セクハラのない職場をつくる |
| 10. 賃金水準を引き上げる | 22. メンタルヘルス対策を行う |
| 11. 残業を削減する | 23. その他（ ） |
| 12. 休日を取りやすいようにする | 24. 特段何も取り組んでいない → 問10へ |

(2)実際に取り組んでいる定着対策のなかで特に力を入れているもの3位以内を番号でご記入ください。

順位 1位 2位 3位

問10 貴社にとって、若年者の職場定着で苦労していること（課題）がありましたら、ご自由にお書きください。

(紙幅が足りない場合は別紙にご記入いただき、調査票に添付していただいてもかまいません。)

問11 貴社の概況についてお教えてください（選択肢回答の場合、○は一つ）。

会社設立年	(西暦で) 年			
主たる業種	1. 鉱業 2. 建設業 3. 製造業 4. 電気・ガス・熱供給・水道業	5. 情報・通信業 6. 運輸業 7. 卸売・小売業 8. 飲食店・宿泊業	9. 金融・保険業 10. 不動産業 11. 医療・保健衛生・福祉 12. 教育・学習支援業	13. その他サービス業 (理美容、娯楽、廃棄物処理業等) 14. その他 ()
事業所の展開	1. 一事業所のみ	2. 地域的に展開	3. 全国的に展開	4. 海外にも展開
株式公開の状況	1. 1部上場	2. 2部上場	3. それ以外の公開市場	4. 非公開
労働組合の有無	1. あり	2. なし		

調査はこれで終わりです。最後までご協力いただきありがとうございました。

ご協力いただきました皆様には、ご希望の場合、本調査の結果をまとめた報告書をお送りいたしますので、同封いたしました「宛名ラベル」に送付先など必要事項をご記入し、調査票と一緒にご返送下さい。